

各ガバナー補佐の皆様へ

クラブ国際奉仕活動事例推薦のご協力願いの件（参考資料）

活動内容の分類	基本的教育と識字率向上、経済と地域経済の発展、女性への職業訓練教育と自立支援など
活動の名称	『ネパール教育支援の会 NESA』への活動支援
規模：国際奉仕活動の資金源	グローバル補助金 0 円 地区補助金 0 円 クラブ単独資金(国際奉仕委員会予算)その年の活動内容により異なり 年 1 万円～20 万円くらい
活動のきっかけ・背景	当クラブ会員の友人に上記活動団体に所属している方がおり、話を聞いて一度卓話に来ていただいた。(2005 年 10/14 に「貧困からの脱出」という表題で当時 相模原事務所 所属の鈴木雅次様に卓話をしていただいた。)
グローバル補助金を利用したおよその活動内容	利用無し
地区補助金を利用したおよその活動内容	利用無し
クラブ単独でのおよその活動内容	2005 年より卓話に、おおよそ年に 1 度お越し頂き活動の内容をお話頂いていた。2012 年頃より本格的に当クラブの国際奉仕活動の柱となり、数年に一度の現地視察や例会へご招待し活動報告を卓話でお話いただき、当クラブからも先方が必要としている活動支援を継続的に行っている。
対象国と相手のクラブ	対象国名 ネパール
開始までにかかった時間と要した「のべ人数」	1 年くらい（上記の通り、毎年支援をするまでにかかったであろう時間） 人数は毎年 5 ～10 名くらい（その年の国際奉仕委員会の人数）
活動の規模・頻度や金額	その年により異なる（年に一度卓話に招待、活動にかかる費用の支援、数年に一度の現地視察などを通して交流を深め、その時期に合った支援を行っている。）
困難だった事項や反省点など	コロナ禍での活動支援（NESA 内でも現地往復が困難で物品の輸送が途絶えることもあったとのこと、当クラブとしても例会が休会となり奉仕活動が停止したため他団体と同様に支援も中断していた）

クラブ名 相模原グリーンロータリークラブ

担当者 恩田 徹